

第3学年 道徳科学習指導案

指導者 ○○ ○○

1 主題名 自信を持って正しいことを A- (1) 善悪の判断、自律、自由と責任

2 教材名 「SL公園で」(東京書籍3年)

3 計画(1時間+課外)

○日常生活における正しいことをすることに関わるこれまでの考え方を整理させ、傾向性を捉えさせる。 _____ 課外

1 教材場面「SL公園で」を読ませ、「正しいと思ったことは自信を持って行うこと」について話し合わせる。 _____ 1

○日常生活において、自信をもって正しいことをしようとしている子どものよさを称賛し、意欲の継続を図らせる。 _____ 課外

4 本時の指導観・本時で取り扱う1人1台端末で伝える活動

1人1台端末で伝える活動①、1人1台端末で伝える活動③、1人1台端末で伝える活動④

本単元の指導にあたっては、自分が正しいと判断したことを行うことや正しくないと考えられることをしている人を止めることの難しさや大切さがわかり、正しいと判断したことは、自信をもって行ったり、友達を止めたりしようとする態度を育てる。特に、本時指導にあたっては、まず、課題を発見する段階では、「自信をもって正しいと思うことを言えるか」について、授業支援アプリのポジショニングで表現させ、めあてをつかませる。次に、展開段階では、なぜしんごは友達を止めることができなかったのかについて話し合ったり、友達を止めてくれた女の人は、なぜ止めることができたのかについての自分の考えを書いたものを写真に撮り、タブレット端末内で考えを共有したりすることを通して、正しくないと考えられることをしている人を、自信をもって止めるために大切なことを明らかにすることができるようにする。また、役割演技を通して、正しいと判断したことは自信をもって行おうする実践意欲を育てることができるようにする。最後に、振り返り・改善する段階では、本時の学びを振り返り、「自信をもって正しいと思うことを言えるか」について、再度、授業支援アプリのポジショニングで表現させることを通して、これからのよりよい自己の生き方について考えることができるようにする。

5 ねらい

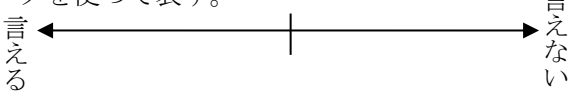
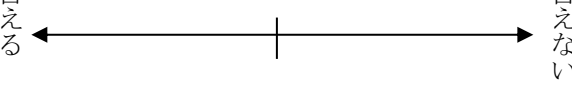
○ 正しくないと考えられることをしている人を止めることの難しさや大切さ、そのよさがわかり、正しいと判断したことは自信をもって行おうする態度を育てる。

○ 教材「SL公園で」において、発表ノートを使って主人公の心情をタブレット端末内で共有し、友達と考えを交流したり、役割演技をして正しいことをするために大切な心を考えたりする活動を通して、正しいと判断したことは自信をもって行おうすることの価値を追求できるようにする。

6 準備 学習プリント、電子黒板、児童用タブレット

7 本時 令和5年11月○○日(○) 第5校時 於:第3学年○組教室

8 展開 (1/1)

段階	学習活動	形態	指導内容および手立て				
課題の発見	<p>1 これまでの経験を想起し、自信をもって正しいと思うことを言えるかどうか、ポジショニングを使って表す。</p>  <p>正しいと思ったことを、自信をもって行おうとする自分を見つめよう。</p>	全体	<p>○正しいことを行うことについての問題意識をもたせるために、「自信をもって正しいと思うことを言えるか」についてのポジショニングで表現させる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>〈1人1台端末で伝える活動①〉 目的：課題を自分事として捉える。 ソフト：授業支援アプリのポジショニング機能 伝える内容：発見した課題や本時学習のめあてとした内容</p> </div>				
見通し	<p>2 登場人物の立場や行動を整理する。</p> <p>3 教材「SL公園で」を基に、友達を止められなかったしんごの気持ちを自分との関わりで考え、正しい行動の価値を明らかにする。</p> <p>(1) 帰り道のしんごの気持ちや考えについて話し合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>しんご</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「やめなよ」と言えなかったな。 ・どうして止められなかったのだろう。 ・はずかしくて、言えなかったな。 ・友達にきらわれるかもしれないと思ったら、言えなかった。 <p>言えない → もやもやとした気持ち</p> </div> <p>(2) 止められなかったしんごと、止められた女の人を比較し、女を止めたところについて話し合う。</p> <table border="1" data-bbox="247 1176 837 1321"> <thead> <tr> <th>しんご</th> <th>女の人</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・友達 ・自信のない言い方 ・理由があいまい </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・知らない人 ・はっきりと、自信のある言い方 ・理由がしっかりある </td> </tr> </tbody> </table> <p>↓</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>女の方は、理由をはっきりもっているから、自信をもって、止めることができました。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>理由をはっきりともって、伝えることが大切。</p> </div>	しんご	女の人	<ul style="list-style-type: none"> ・友達 ・自信のない言い方 ・理由があいまい 	<ul style="list-style-type: none"> ・知らない人 ・はっきりと、自信のある言い方 ・理由がしっかりある 	全体 ペア 個人 全体	<p>○イラスト等を用いて、内容の大体を捉えることができるようにする。</p> <p>○帰り道、友達を止められなかった自分のことを思う場面のしんごの気持ちをペアで話すことを通して、友達を止められなかった後ろめたさや後悔する気持ちに気づくことができるようにする。また、止められなかった理由を考えることを通して、その難しさに気づくことができるようにする。</p>
しんご	女の人						
<ul style="list-style-type: none"> ・友達 ・自信のない言い方 ・理由があいまい 	<ul style="list-style-type: none"> ・知らない人 ・はっきりと、自信のある言い方 ・理由がしっかりある 						
整理・分析 (つくる)	<p>(2) 止められなかったしんごと、止められた女の人を比較し、女を止めたところについて話し合う。</p> <table border="1" data-bbox="247 1176 837 1321"> <thead> <tr> <th>しんご</th> <th>女の人</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・友達 ・自信のない言い方 ・理由があいまい </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・知らない人 ・はっきりと、自信のある言い方 ・理由がしっかりある </td> </tr> </tbody> </table> <p>↓</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>女の方は、理由をはっきりもっているから、自信をもって、止めることができました。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>理由をはっきりともって、伝えることが大切。</p> </div>	しんご	女の人	<ul style="list-style-type: none"> ・友達 ・自信のない言い方 ・理由があいまい 	<ul style="list-style-type: none"> ・知らない人 ・はっきりと、自信のある言い方 ・理由がしっかりある 	個人 全体	<p>○正しくないと考えられることをしている人を、自信をもって止めるために大切なことは何か考えさせるために、「女を止めたところはどこですか。」と発問する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>〈1人1台端末で伝える活動③〉 目的：多様な考えを理解し、自分の考えを広げたり、深めたりする。 ソフト：授業支援アプリの発表ノート (写真) 伝える内容：解決した内容と方法等に込めた自分の思いや意図</p> </div>
しんご	女の人						
<ul style="list-style-type: none"> ・友達 ・自信のない言い方 ・理由があいまい 	<ul style="list-style-type: none"> ・知らない人 ・はっきりと、自信のある言い方 ・理由がしっかりある 						
まとめ・表現 (伝える)	<p>4 しんごになりきって、友達を止める言葉を考え、役割演技をする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>・「SLにのぼるのはあぶないから、おりた方がいいよ。」</p> </div>	ペア	<p>○正しいと判断したことは自信をもって行おうする態度を育てるために、本時の学びをいかして、友達を止める言葉を考え、役割演技をさせる。</p>				
振り返り・改善	<p>5 これまでの自分の生活や経験を振り返り、これからの自己の生き方についての考えを深める。</p> 	個人 全体	<p>○これからのよりよい自己の生き方を考えさせるために、「自信をもって正しいと思うことを言えるか」について再度ポジショニングで表す。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>〈1人1台端末で伝える活動④〉 目的：学びの変容について自覚する。 ソフト：授業支援アプリのポジショニング機能 伝える内容：導入段階の自分と終末段階の自分を比較した内容</p> </div>				

女の人の止め方のよかったところはどこですか。理由も書きましょう。

* 線をひいたり、言葉で書いたりしましょう。

